

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 1 月 28 日(2025.1.28)

【公開番号】特開 2024-174080(P2024-174080A)  
【公開日】令和 6 年 12 月 13 日(2024.12.13)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-234  
【出願番号】特願 2024-167862(P2024-167862)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 1 月 20 日(2025.1.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の遊技に基づいて所定の計算値を算出可能な算出手段と、  
遊技の進行を制御する主制御基板を備える遊技機であって、  
前記主制御基板は、  
前記遊技の進行を制御するための演算装置と、  
前記遊技を実行するための所定の機能を有する電子部品と、を搭載し、  
前記電子部品は、前記演算装置の制御に伴う各種入力信号及び出力信号を送受信可能な  
ロジック部品を含み、  
前記ロジック部品には、前記遊技の進行を制御するための信号を出力可能な第 1 ロジッ  
ク部品と、前記遊技に関連する情報を表示するための信号を出力可能な第 2 ロジック部品  
とを含み、  
前記主制御基板には、前記演算装置が配置された領域を含む第 1 領域と、当該第 1 領域  
の外側に第 2 領域があり、  
前記第 1 領域は、前記ロジック部品が配置されない領域であり、  
前記第 2 領域には、当該遊技機の検査に用いる電子部品を配置可能な検査用部品実装領  
域が含まれ、  
前記第 1 ロジック部品は、前記第 2 ロジック部品よりも前記検査用部品実装領域から離  
れた領域に配置される

30

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

特許文献 1 に開示された遊技機では、誤作動による興趣の低下を招くおそれがあり、改  
善の余地があった。

【手続補正 3】

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

遊技者の遊技に基づいて所定の計算値を算出可能な算出手段と、  
遊技の進行を制御する主制御基板を備える遊技機であって、  
前記主制御基板は、  
前記遊技の進行を制御するための演算装置と、  
前記遊技を実行するための所定の機能を有する電子部品と、を搭載し、 10  
前記電子部品は、前記演算装置の制御に伴う各種入力信号及び出力信号を送受信可能な  
ロジック部品を含み、  
前記ロジック部品には、前記遊技の進行を制御するための信号を出力可能な第1ロジッ  
ク部品と、前記遊技に関連する情報を表示するための信号を出力可能な第2ロジック部品  
とを含み、  
前記主制御基板には、前記演算装置が配置された領域を含む第1領域と、当該第1領域  
の外側に第2領域があり、  
前記第1領域は、前記ロジック部品が配置されない領域であり、  
前記第2領域には、当該遊技機の検査に用いる電子部品を配置可能な検査用部品実装領  
域が含まれ、 20  
前記第1ロジック部品は、前記第2ロジック部品よりも前記検査用部品実装領域から離  
れた領域に配置される  
ことを特徴とする遊技機。

30

40

50